

令和5年7月13日

相模原市発表資料

## 第23回公文書館企画展「兵事書類と馬 - 町村役場資料に残る馬匹書類から考える -」開催

相模原市立公文書館では、第23回企画展を「へいじしよるい兵事書類と馬うま - 町村役場資料に残る馬匹ばひつ書類しよるいから考える - 」というテーマで開催します。

### 1 開催期間

令和5年7月24日(月)～10月31日(火) 午前8時45分～午後5時

※休館日は土・日曜日、祝日です。展示解説を開催する土曜日は開館します。

※次のとおり公文書館職員による展示解説(公文書館トーク・トーク)を行います。

希望する方は直接会場へお越しください。

開催日時 令和5年8月26日(土)、9月16日(土)

いずれも午後2時～午後3時

### 2 開催場所

相模原市立公文書館 (緑区久保沢1丁目3番1号 城山総合事務所第2別館3階)

### 3 内容

兵事書類は、兵役に関する書類という意味で、明治から昭和20年までに作成された軍事面の歴史的公文書です。兵隊のしょうしゅう召集関係、ていじえんしゅう定時演習やりんじしょうしゅう臨時召集、てんこしょうしゅう点呼召集などが主な内容になりますが、この兵事書類の中に馬匹のばひつ ちょうはつ徴発に関する書類も綴られています。馬匹ばひつ ちょうはつ徴発とは農耕馬が軍馬に強制的に取り立てられることをいい、この過程などを記録した書類を馬匹書類と呼んでいます。特に津久井地域の町村文書に多く馬匹書類が残されており、兵事書類よりも多く残されている村もあります。

この馬匹書類を通して、農耕馬が軍馬として強制的に取り立てられる過程を確認し、軍事徴発と村人の生活の関わりが見えるような展示を目指します。

問い合わせ先  
直通電話 042-783-8053  
公文書館 井上 泰



↑ 雲居寺のお施餓鬼の草競馬(昭和26年4月)

⇒ 盛岡高等農林時代の高城治平先生  
(昭和14年8月)



# 兵事書類と馬

町村役場資料に残る馬匹書類から考える

## 開催期間・時間

令和5年

7月24日(月)～10月31日(火)

午前8時45分～午後5時



馬匹書類

◇休館日／土・日曜日、祝日

なお、公文書館トーク・トーク(展示解説)の開催日は開館します。

◇公文書館トーク・トーク(展示解説)開催日／

令和5年8月26日(土)、9月16日(土) いずれも午後2時～3時

**相模原市立公文書館**

所在地 相模原市緑区久保沢1-3-1 / 電話042(783)8053